

「助産師として災害にそなえる」



いつ起きるかわからない大災害。

防災グッズだけでは生き延びることはできません。

生き延びるための必要最小限の道具は何でしょう。

ナチュラルで楽しい♪防災を学べる研修会を企画しました。



是非！ご参加ください。

講師：あんどうりす 氏

《アウトドア流 防災ガイド》

阪神大震災被災体験とアウトドアの知識を活かした防災ファシリテーターとして2003年より全国で講演活動を展開。

ご自身の子育て体験とアウトドアスキルを活かした実践的な内容が好評。

毎日のカバンを防災仕様にしたり、さらしておんぶや抱っこの方法など、楽しく実践したくなる内容が親達の口コミで広がり、乳幼児の親向け講座や、学校、地域の自治体、弁護士会、助産師会、女性消防団、企業研修など年間の講演数は120回以上。

著書：「自然災害最新サバイバルBOOK」など

【日時】 平成27年12月5日（土） 13:00～16:00

【場所】 福岡県助産師会館（福岡市中央区平尾1-3-41）

【対象者】 助産師（会員・非会員）・助産師学生（定員60名）

【内容】 ①13:00～15:00 講演会「災害時母子を守る方法と助産師の役割」

②15:00～16:00 非常食の試食・グループワーク

【参加費】 助産師会会員2,000円 非会員4,000円 学生1,000円

※参加費は当日徴収致します

【申込方法】 ①氏名 ②勤務先（学校名）③会員・非会員
④連絡先（携帯電話、メールアドレス）を明記の上、下記まで
FAX またはメールでお申込みください。



【申込先】 菜の花助産院 安全対策委員 稲富博美

E-mail : nanohanazyosanin0317@bridge.ocn.ne.jp

Fax : 0948-23-0317

【問い合わせ先】 災害対策委員 柴田美奈子 090-3732-3275

